

主将になってチームのことをまず最初に考えるようになった。チームとして結果を出すことが個人的な目標でもある



今のところはいいです(笑)。怪我だけは気をつけたいですね。主将になって何か変化はありましたか。

ああ、もうたくさんありますね。一応昨年の3年の段階でも主将を支えていこうっていう気持ちがあったんで、4年生が居ない部分とかチーム全体を見ていたつもりだったんですけど、いざ自分が主将になってみると考えないところ、わからないところがたくさん出てきて苦勞しています。具体的にどの様なところが？ 3年のときは全体を見てるって言うんですけど、4年になって、主将にもなって思ったのがやっぱり自分以外にもほかの選手一人一人のことも考えなくちゃいけないですし、チーム全体のことをまず最初に考えるっていうのが、数大きく変わった点ですね。練習しても試合に

## 今年が気持ちの部分 がすごく大事

でも皆のことがすごく気になりますし、声も自分から出すようになりましたね。今年が気持ちの部分の部分がすごく大事。今年の目標は？ 毎年変わってないんですけど獲れるタイトルは全部獲る！リーグ、関東選手権、総理大臣杯、インカレとあと天皇杯で7回を倒すってことを目標に。個人としては最後のシーズンなんで、悔いだけは残したくないんで、一日一日を頑張ります。今までは怪我して嫌な思いはたくさんあったんですけど、怪我だけはほんとに気を付けてたいですね。でもまずはチームが獲りたいですね。チームとして結果を出すことが個人的な目標でもあります。昨年の若い経験鈴木は昨年のリーグ優勝の瞬間をピッチではなくスタジアムで見たのはバネになっているんですけど、どうですか。そうですね、あのときは多分、若かった(笑)。試合に出続けていてやっぱり機心の緩みがあったと思うんですけど、昨年は試合に出れて満足しちゃって一部分がありました。勝ったらそれでいいやなって、たけど昨年は勝っても自分のミスであったり良くなかったプレイをしっかりと振り返ってもっと上を目指そうっていう気持ちが強くなりました。そういう意味では経験が役に立ってるのかなと思います。

鈴木選手は主将挨拶などでたびたび「セリからリセットする」とおっしゃっています。それは今年のキーポイントでもありますか。間違いないですね。技術的には昨年出ていた選手がいっぱいいるんで能力はあると思うんですけど、ただそれを引き出すか出さないかっていうのは自分の気持ちの部分だと思っんですよ。やっぱりそうしても相手を下に見ちゃったり、これぐらいいいんじゃないかっていう



YUSUKE Suzuki

気の緩みがダメだと思っんですよ。今までの成績を忘れてどれだけ自分に勝てるか、妥協する心に負けないでやるのが大事ですね。気持ちの部分がおそろかになっちゃったらやっぱり結果はついてこないと思います。今年の敵は駒大自身といえますね。今年が鈴木さんにとって大学最後の一年ですがどのように過ごしていきたいですか？ 結果はまあどうなるかわかりませんが、終わったときに後悔だけはしたくないですね。ほんととあつという間に過ぎちゃうと思っんで、最後終わったときに笑えればいいかなと思います。では最後に開幕戦、駒大戦への意気込みをお願いします。毎年、開幕戦勝てないのは何回もですけど(苦笑)。特に気負ってやるわけでもないんですけど、緊張してるわけでもないんですけど、やっぱり結果がついてこないです。流石大は昨年苦しい試合ばかりだったんで嫌なイメージはありますね。ただそれに負けない自分たちでいいです。今年が勝ちますよ！